

NEWS RELEASE

報道関係各位

2023年6月20日

製造業のDX実現に向けたネットワークのポイントと セキュリティや無線LANのよくある課題への対策を紹介 - TECHNO-FRONTIER 2023 IoT 7つ道具パビリオン に出展 -

アライドテレシス株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ）は、2023年7月26日（水）から7月28日（金）の日程で東京ビッグサイトにて開催される「TECHNO-FRONTIER 2023 特別企画 IoT7つ道具パビリオン」へ出展します。



TECHNO-FRONTIER 2023 は、メカトロニクス、エレクトロニクスや関連する専門領域の最新技術と製品が展示されるアジア最大級の専門展示会です。日本のものづくり技術が一堂に会することで、個々の専門性だけでなく、相互の技術の関連性を最大限に引き出すことができる「未来をかたちづくる最新情報を得る場」、「課題解決のための商談の場」を提供します。

アライドテレシスは、本展示会の特別企画として『IoT7つ道具』に認定された企業を対象としたブースに出展します。IoT7つ道具とは、日本能率協会コンサルティング（JMAC）が「製造現場で可視化したい情報」を、「(1) 位置 (2) 作業 (3) 場面 (4) 数量 (5) 危険 (6) 稼働 (7) 品質」という7つの視点で整理し、その視点ごとに、JMAC がパートナーのデジタルツール/サービスを認定しています。当社からは製造業DXを推進するソリューションとして、電波状況や端末の位置情報、ネットワークを可視化して統合管理を実現する「AT-Vista Manager EX」、無線LANのチャンネルや出力電波を自動調整し通信を最適化する「AWC」、および、独自技術により移動しても無線通信が途切れない「AWC-CB」が、2020年に『IoT7つ道具』に認定されました。

当社は本展示会で、認定を受けたソリューションを中心に、工場内の無線LANに接続された端末を最大限に活用できるソリューションや製品、および、経済産業省から公表されたセキュリティ対策ガイドラインに対応したセキュリティソリューションをご紹介します。

ご来場の際には、ぜひ当社ブースにお立ち寄りください。

▼『IoT7つ道具』認定ソリューションの紹介ページ

<https://go.jmac.co.jp/article/5937/>

